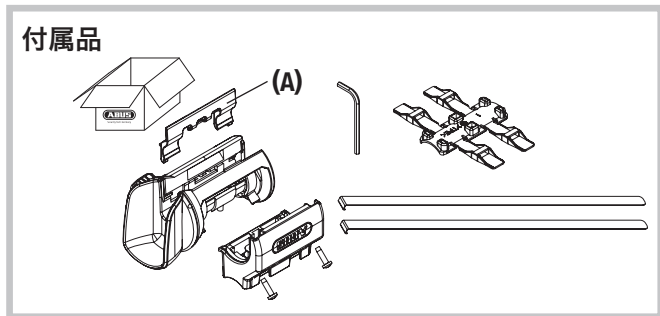


ABUS製品をお選びいただきありがとうございます。

重要な一般的な注意事項:

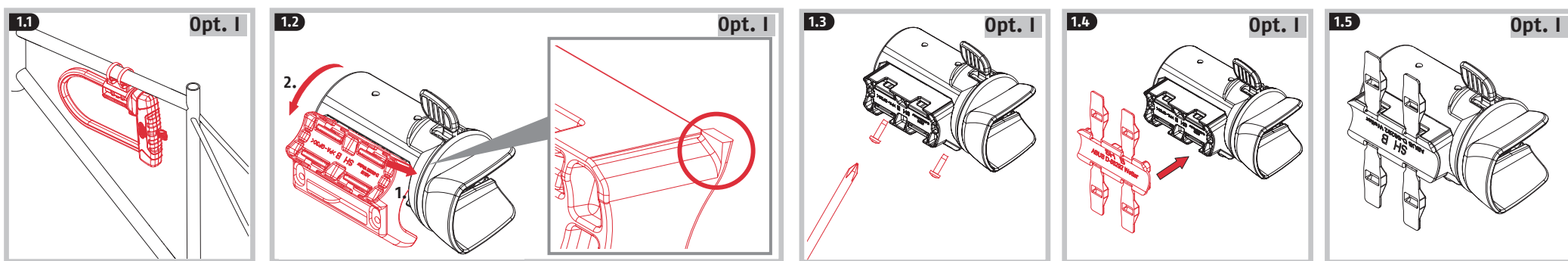
- ・ホルダーは、適切なフレームに、ホルダーとロックが走行の妨げにならない位置にのみ取り付けてください。
- ・フレームの取付直径は少なくとも20mmである必要があります。
- ・カーボンフレームや明らかに欠陥のある部分にはホルダーを取り付けしないでください。
- ・ホルダーは常に欠陥のない状態であればなりません。通常の老化プロセスのため、ホルダーは割れやヒビがないかなど定期的な目視検査してください。
- ・定期的にスチールストラップ(ホルダー)を締めてください。
- ・ホルダーはUロック専用としてご使用ください。他のすべてのロックはこのホルダーには適しておらず、不適切な使用とみなされます。
- ・ホルダー内のUロックを、カチッと音がするかみ合うまで回します。これが起こるまで、ロックはホルダーにしっかりとロックされません。
- ・汚れが付着するとロック機能が損なわれる可能性があります。そのため、定期的にホルダーのメンテナンスを行い、ロックがホルダーにしっかりとかかっているか確認してください。
- ・車で自転車を輸送する場合は、輸送中は必ずホルダーからロックを取り外してください。



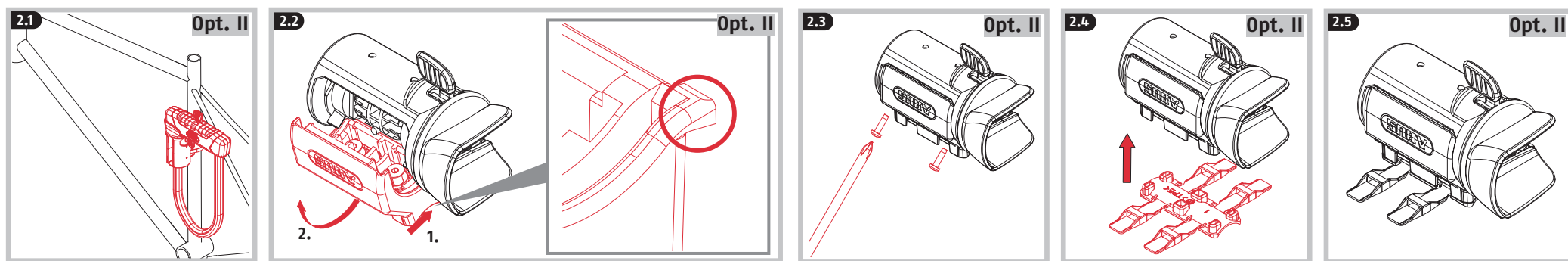
- ホルダーは、
- 1 フレームの側面に水平に取り付けるか (Opt.1: 取り付け、1.1 ~ 1.5 を参照)、
 - 2 フレームの三角形に垂直に取り付けることができます (Opt.2: 取り付け、2.1 ~ 2.5 を参照)。
 - 3 丸型Uロックに対応するには、アダプター ピース (A) が必要です (取り付けについては、3.1 ~ 3.7 を参照)。

ホルダーの設定

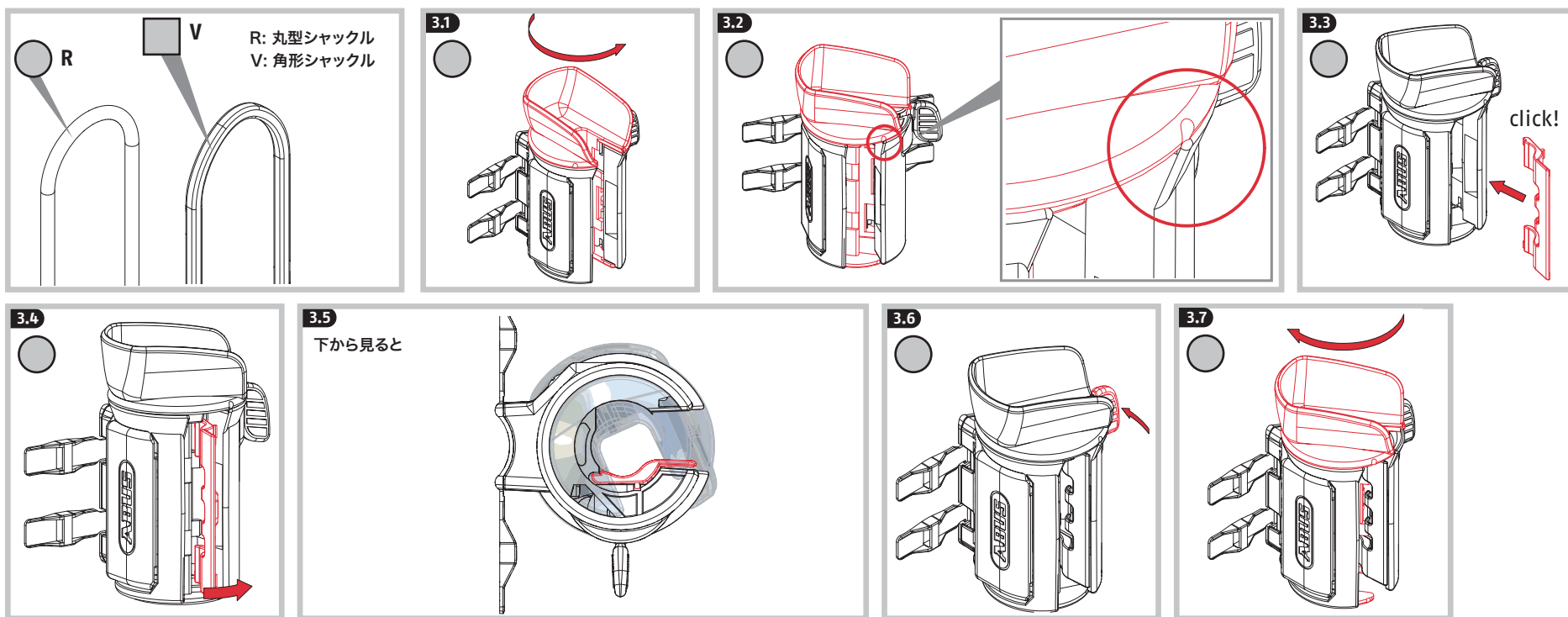
1 フレームの側面に水平に取り付ける場合 まずフックの付いた側を45°の角度で挿入し、次にネジ式ベースを所定の位置まで回転させます(図 1.2)。取り付けベースとハウジングの間に隙間があってはなりません。



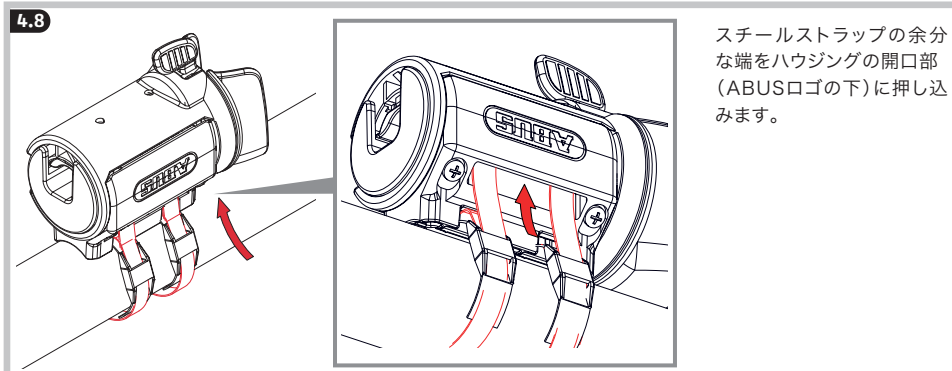
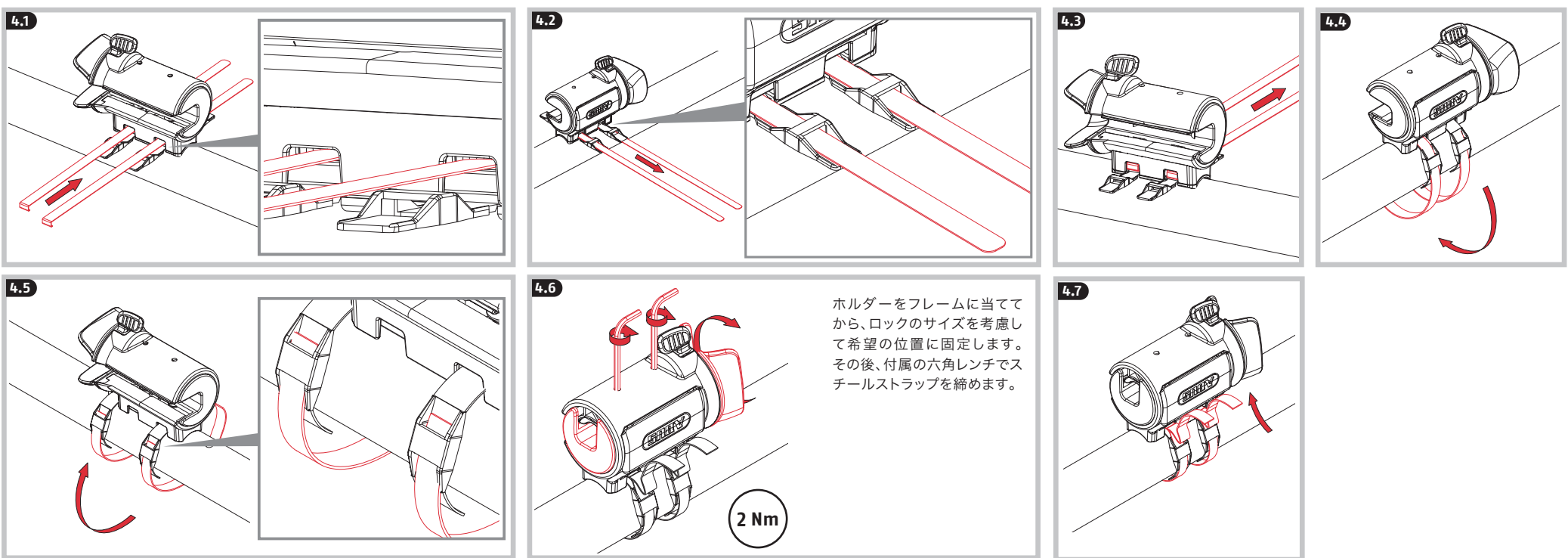
2 フレームの前三角に垂直に取り付ける場合 まずフックの付いた側を45°の角度で挿入し、次にネジ式ベースを所定の位置まで回転させます。(図 2.2)。取り付けベースとハウジングの間に隙間があってはなりません。



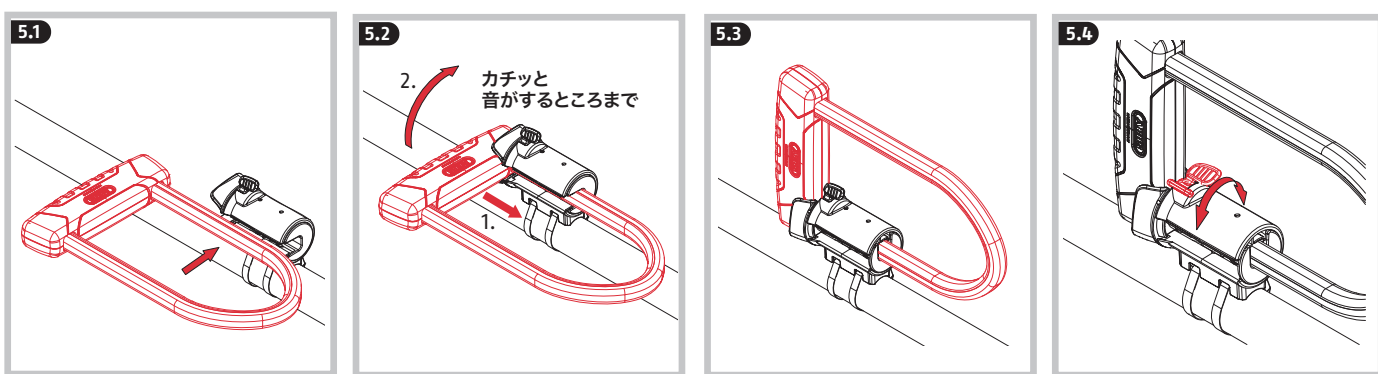
3 丸型シャックルのUロックを使用する場合 (角形シャックル(GRANIT X-PLUS 540 / 230など)を使用する場合は、そのまま4へ)



4 フレームへの取り付け スチールストラップ(4.1~4.5)を挿入する際は、曲げられた端が図の向きで下に向くようにします。スチールストラップはゴム製タブの上を通り、ホルダーハウジングの溝に挿入されます。ストラップを外すときは、ストラップがゴム製タブを通過していることを確認します。ストラップは最後まで引き抜く必要があります。



5 ホルダー使用方法



6 アダプターの変更 (丸ブラケットから角ブラケットへ)。

